

ザクロ

オムニカでは、オーガニック認証を取得したインド産ザクロを原料に使用したザクロ果実エキス末「ボメラ」を販売している。特許製法により有効成分であるプニカラジン含量を30%以上で規格化するほか、総ポリフェノール含量を50%以上で規格している。一般的にザクロ由来のポリフェノールとして規格化されるエラグ酸は、水に溶けにくく生体利用率が低い。プニカラジンはエラグ酸を含む構造をしており、体内で加水分解されエラグ酸となり生体利用率も高い。さらに最近では、エラグ酸に変換された後、腸内細菌により代謝されウロレチンとなり高い効果を発揮することが明らかになってきている。

エビデンスデータとして、抗酸化作用、抗菌作用、前立腺肥大抑制作用、美肌効果などが確認されており、エビデンスに裏付けられた確かな素材で、かつ原料のイメージも良いことから好調に推移しているという。